

◎昭和47年度第12回理事会議事録

(48.5.11) 出席者：岡本会長，石川，坂野，篠原，横道（委任状）の各副会長，下村専務理事，足立，荒木，市田（委任状），小山内（委任状），岡田（委任状），金子（委任状），叶（委任状），後藤，鈴木（委任状），竹内（委任状），田辺（委任状），長尾（委任状），林（委任状），平嶋（委任状），福岡，細井（委任状），松本，三浦，吉田（委任状）の各理事，奥田監事。議事録署名理事の決定：岡本会長，坂野副会長，下村専務理事。A. 報告事項：1) 刊行物頒布報告，2) 各種委員会その他報告の2件について，説明を省略して了承。3) 会務担当（総務・調査研究）理事会報告；下村専務理事から，前回（第11回）理事会において会務担当（総務・調査研究）理事会で検討することとされた「名誉会員の推挙」および「環境問題に対する土木学会の対処の仕方」について，去る5月8日（火）に会務担当理事会を開催し，検討した旨の報告があり，審議経過その他については議事と重複するため，具体的には議題5)および6)においてそれぞれ審議することとして了承。4) その他報告；荒木理事から，昭和49年度全国大会は広島市において開催することとし，主たる担当は中国地方建設局関係がたるとに決定した旨の報告があり，了承。B. 協議事項：1) 昭和47年度事業報告について；下村専務理事から概略説明があり，評議員会の議決を経て第59回通常総会に議案として提出することを了承。2) 昭和47年度決算報告について；事務局員から説明があった後，奥田監事から，昨5月10日は渡辺監事とともに監査を行なった結果，財務処理については公正妥当であった旨の報告があり，評議員会の議決を経て第59回通常総会に議案として提出することを了承。3) 基金繰入れについて；事務局員から，吉田賞および田中賞の基金を除く各基金の利子の一部を基金に繰入れることについて説明があり，評議員会に議案として提出することを了承。4) 昭和47年度土木賞および吉田研究奨励金被授与候補の選考結果について；下村専務理事から概略説明があった後，次いで岡本会長から補足説明があった後，受賞者等を原案どおり異議なく決定。5) 名誉会員の推挙について；三浦理事から，去る5月8日（火）開催の会

務担当理事会において候補者8名について審議した結果，下記の5名を推薦したいとの結論に達した旨の報告があり，次いで種々論議された後，会務担当理事会案どおり総会に推薦することに異議なく決定。

伊 藤	信 君
大 石	勇 君
大 石	重 成 君
加 藤	伴 平 君
羽 田	巖 君

6) 環境問題に対する土木学会の対処の仕方について；三浦理事から，去る5月8日（火）開催の会務担当理事会において審議した結果，とりあえず今後の処理方向等を審議決定するために土木学会に環境問題懇談会（仮称）を設置することとしたいとの結論に達し，設置要綱（案）を作成したので審議願いたい旨の提案があり，種々論議された結果，原案どおり懇談会を設置することを決定。また，懇談会の構成，座長その他の人選等が懇談会の活動に大きな影響をおよぼすことに鑑み，近日中に会長，各副会長，総務および調査研究担当理事ならびに松本理事（環境問題小委員会委員長）をもって構成する会務担当理事会を開催して検討することに決定。7) その他；①会員入退会について；下村専務理事から概略説明があり，異議なく了承，②総会における報告書等については；下村専務理事から概略説明があり，異議なく原案どおり決定，③昭和48年度第1回理事会および新旧理事・監事事務引継懇談会開催を原案どおり決定，④その他；奥田監事から，昨5月10日（木）に実施した監査のうち事業関係について，学会活動の中心をなす各種委員会等の活動については，学会の目的達成と，土木技術界の激動する情勢に対応するように検討のうえ，特段の努力をされたい旨の意見があり，異議なく了承。

◎昭和47年度第1回定例評議員会議事録 (48.3.29) 出席者：(東北)佐藤，(関東)小野，後藤(續)，中沢，町田，飯塚，岡田，川島，久野，久保(慶)，高野，長野，南雲，平尾，(中部)西畑，大浜，三浦，(関西)後藤(尚)，多田，田中，長尾，久保(弘)，榎木，(中国四国)久保田，以上24名の各評議員，別に委任状54通，合計78名，理事会：石川副会長，下村専務理事，市田理事。評議員会成立報告：下村専務理事から，本日の出席者は委任状を含めて78名であり，評議員現在数100名の半数をこえており，したがって第1回定例評議員会

は成立した旨の報告があった。会長挨拶：石川副会長から，大要次の挨拶があった。「岡本会長が海外出張中で不在のため私が代理します。定款によれば第1回定例評議員会は3月に開催することになっており，今回の議事内容は昭和48年度事業計画案および予算案である。提案に当っては理事会で決定したものであるが，よろしく審議願いたい。」議長選任：下村専務理事から定款に基づく議長選出について議場に諮ったところ，後藤(尚)評議員から会長の指名によりたい旨の提案があり，よって石川副会長が佐藤評議員を指名したが異議なく，佐藤評議員を議長に選任した。議事録署名者の決定：定款の規定および議長の指名により佐藤議長，久保(慶)，平尾の両評議員に決定した。議事：1) 昭和48年度事業計画案について；事務局員が資料を朗読した後，種々論議された結果，異議なく原案どおり可決した。2) 昭和48年度予算案について；下村専務理事から総括説明があり，次いで事務局員が詳細説明を行なった後，種々論議された結果，さきに理事会において徴収方を決定された昭和48年度全国大会年次学術講演会の講演申込料（いわゆる登録料）総額概算100万円は北海道支部の直接収入として取扱うこととして事務を進めてきたが，これを本部の収入として予算に計上し，改めて本部の支出として支部に交付するよう変更することとし，その他については異議なく可決した。3) 昭和47年度第2回定例評議員会の開催日時を決定した。なお，昭和48年度に入って開催する会議の会議名に「昭和47年度」を冠することに疑問がある旨の発言があり，理事会において検討することとされた。

◎昭和47年度第2回定例評議員会議事録 (48.5.16) 出席者：(東北)佐藤，(関東)川浦，遠藤，川島，久保，高橋，中野，長野，(中部)大浜，三浦，(関西)後藤，多田，長尾，米沢，久保，榎木，以上16名の各評議員，別に委任状48通，合計64名，理事会：岡本会長，石川副会長，下村専務理事，市田理事。評議員会成立報告：下村専務理事から，本日の出席者は委任状提出者を含めて64名であり，現評議員総数100名の半数をこえており，したがって第2回定例評議員会は成立した旨の報告があった。会長挨拶：岡本会長から，大要次の挨拶があった。「本日の主な議事は，昭和47年度事業報告，同決算報告，定款一部変更，名誉会員の推挙など第59回総会提出議案が大半であるが，よろしく

ご審議願いたい。」議長選任：下村専務理事から議場に諮った結果、会長の推薦によることとなり、よって岡本会長から佐藤評議員（東北地区）を指名したところ異議なく、佐藤評議員を議長に選任。議事録署名理事の決定：佐藤議長、久保、長野の両評議員。報告：下村専務理事から、第1回定例評議員会（3月29日開催）において、理事会において検討することとされた本日の評議員会の呼称を「昭和47年度第2回評議員会」とすることの可否について、理事会において審議の結果、昭和47年度の評議員による評議員会であるので従来どおりの呼称で差支えないとの結論があった旨の報告があり、了承。議事：1) 総会提出議案について；①昭和47年度事業報告：事務局員から資料により概略説明があり、異議なく原案どおり承認。②昭和47年度決算報告：事務局員から資料により説明があり、次いで、この決算報告は去る5月10日に奥田および渡辺の両監事の監査を受けたものである旨の報告があった後、異議なく原案どおり承認。③土木学会定款の一部変更：下村専務理事から、この変更は、最近における土木工学、技術の多様化、国際學術交流の頻繁化に対応して、副会長定款の現行4を5に増員しようとすることを主眼とするものである旨の概略説明があり、次いで事務局員が資料により説明を行なった後、種々論議された結果、国外渉外関係については、現在では内容により総務、企画および調査研究の各部門においてそれぞれ担当しているが、今後この業務量がさらに増大するときは専任の副会長を置く場合もあり得ることとし、原案どおり定款を変更することを承認。④名誉会員の推挙：下村専務理事から資料により説明があり、異議なく原案どおり承認。2) 総会提出報告について；①評議員会報告：下村専務理事から概略説明があり、異議なく承認。②表彰：下村専務理事から資料により概略説明があり、異議なく承認。3) 土木学会規則の一部変更について；事務局員が変更事由を朗読のうえ概略説明を行なった後、異議なく原案どおり可決。4) 土木学会役員候補者選考内規の一部変更について；高橋力評議員（関東地区）から、資料により説明があり、次いで久保評議員（関東地区）から補足説明があった後、種々論議された結果、職域選出は全国的視野にたつものであるとの理解のもとに、原案どおり可決。5) 基金の繰入れについて；事務局員から資料により説明があった後、異議なく原案どおり

可決。6) 昭和48年度役員について；去る4月24日（火）に開催の第11回理事会において開票された評議員による昭和48年度役員投票結果について、資料のとおり了承。

◎各種委員会

(1) 昭和47年度表彰委員会第1回主査幹事会（48.2.13）出席者：石川功績賞主査、半谷技術賞主査、ほか2名。議事：1) 第1回委員会議事録の確認。2) 功績賞について。3) 技術賞について。4) 第2回委員会開催について。5) その他。

(2) 論文集編集委員会第1小委員会（48.2.21）出席者：岡内主査、ほか9名。議事：1) 前回小委員会報告。2) 査読報告。3) 新規受付原稿について。4) 主査幹事会報告。5) 委員の交代について。6) その他。

(3) 論文集編集委員会第5小委員会（48.2.22）出席者：関係者6名。議事：1) 前回小委員会報告。2) 査読報告。3) 新規受付原稿について。4) 主査幹事会報告。5) 委員の交代について。6) その他。

(4) 論文集編集委員会第3小委員会（48.2.23）出席者：稲田主査、ほか4名。議事：1) 前回小委員会報告。2) 査読報告。3) 新規受付原稿について。4) 主査幹事会報告。5) 委員の交代について。6) その他。

(5) 論文集編集委員会第4小委員会（48.2.23）出席者：松本主査、ほか6名。議事：1) 前回小委員会報告。2) 査読報告。3) 新規受付原稿について。4) 主査幹事会報告。5) 委員の交代について。6) その他。

(6) 学会誌編集委員会書評小委員会（48.2.27）出席者：鮎川委員長、ほか6名。議事：1) 経過報告。2) 受付図書審査。3) その他。

(7) 論文集編集委員会第2小委員会（48.2.28）出席者：室田主査、ほか8名。議事：1) 前回小委員会報告。2) 査読報告。3) 新規受付原稿について。4) 主査幹事会報告。5) 委員の交代について。6) その他。

(8) 論文集編集委員会主査幹事会（48.2.28）出席者：久野委員長、室田副委員長、岡内、稲田、岩間の各主査、ほか4名。議事：1) 前回議事録の確認。2) 各小委員会報告。3) 論文報告集第213号登載原稿について。4) 昭和48年度委員会構成について。5) 欧文論文集Vol.4の編集について。6) 投稿論文の取扱いについて。7) 学会誌・論文集連

絡会議報告。8) その他。

(9) 海外活動委員会幹事会(48.3.2) 出席者：吉越委員長、赤木幹事長、ほか9名。議事：1) 前回幹事会報告。2) Civil Eng. in Japan, 1973年版の編集について。3) その他。

(10) 行事企画委員会打合せ(48.4.2) 出席者：森委員長、嶋副委員長、ほか6名。議事：下水道技術者のための研修会実施につき打合せた。

(11) 企画委員会第8回幹事会(48.4.2) 出席者：堀委員長、服部幹事長、ほか3名。議事：土木学会のあり方についての検討。

(12) 学会誌編集小委員会（48.4.2）出席者：天野委員長、中村幹事長、ほか13名。議事：1) 経過報告。2) 受付原稿査読。3) 学会誌6～9月号の編集。4) その他。

(13) 行事企画委員会幹事会(48.4.3) 出席者：森委員長、嶋副委員長、ほか2名。議事：夏期講習会のテーマ、講師等につき打合せた。

(14) 沈埋トンネル耐震設計研究委員会打合せ（48.4.4）出席者：田村幹事長、土田主査、ほか4名。議事：昭和48年度委託研究の予算および研究方針について。

(15) 土木計画学研究委員会(48.4.5) 出席者：米谷委員長、八十島副委員長、菅原幹事長、ほか11名。議事：1) 経過報告。2) 第7回土木計画学シンポジウムのとりまとめの件。3) 第6回土木計画学講習会開催の件。4) 第8回土木計画学シンポジウム開催の件。5) 土木計画学シリーズ発刊の件。6) 土木計画用語の件。7) 昭和48年度委員会人事の件。8) その他。

(16) 水理委員会編集小委員会（48.4.6）出席者：安芸委員長、ほか2名。議事：水理委員会昭和49年度研究小委員会研究課題の検討を行なった。

(17) 原子力土木委員会耐震部会主査打合せ（48.4.6～7）出席者：関係者8名。議事：1) 報告書Ⅱ原稿審議。2) 報告書Ⅲ原稿審議。3) 報告書Ⅳ原稿審議。4) 浜岡原子力建設所見学。

(18) トンネル工学委員会企画小委員会（仮称）(48.4.9) 出席者：関係者5名。議事：第7回トンネル工学に関するシンポジウムのテーマおよび講師の選定を行なった。

(19) 昭和47年度第3回田中賞選考委員会（48.4.10）出席者：奥村委員長、猪股副委員長、ほか13名。議事：1) 第2回委員会議事録の確認。2) 決選投票

の事前審議。3) 開票。4) 受賞候補の決定。5) 授賞理由の作成。6) 表彰委員会報告の作成。7) 来年度委員会構成について。8) その他。

(20) 構造工学委員会(第5回)(48.4.10) 出席者: 平井委員長, ほか15名。議事: 1) 委員会, 小委員会活動報告。2) 他学協会, 機関等に関する連絡事項。3) IABSE 国際会議の準備状況について。4) 話題提供“英国の橋梁示方書の改訂案について”/東大 伊藤 学委員。5) 来年度の委員会構成について。

(21) 岩盤力学委員会運営委員会(48.4.10) 出席者: 飯田副委員長, 池田, 川本の各主査, 吉中幹事長, ほか7名。議事: 1) 前回議事録の確認。2) 昭和47年度委員会, 各分科会の事業報告について。3) 昭和48年度委員会, 各分科会の事業計画(活動方針)の検討ととりまとめ。4) 昭和48年度委員会, 各分科会の構成について。5) “土木技術者のための岩盤力学(改訂版)”の改訂状況について。6) 第4回岩の力学国内シンポジウム(共催)開催について。7) 国際岩の力学会(ISRM)について。8) 昭和48年度第1回委員会開催について。9) その他。

(22) 水理委員会昭和48, 49年度委員長選出世話人会(48.4.10) 出席者: 岩佐幹事長, ほか4名。議事: 1) 世話人会代表者の選出。2) 昭和48, 49年度水理委員会委員長の選出。

(23) 岩盤力学委員会研究会(48.4.10) 出席者: 関係者29名。議事: 講演-1 青函トンネルの土圧調査について/日本鉄道建設公団海峡線部 壺坂祐三氏。講演-2 本州四国連絡橋の岩盤調査について/応用地質調査事務所 武田俊昭氏。

(24) コンクリート標準示方書改訂小委員会第15分科会(48.4.11) 出席者: 永倉主査, ほか6名。議事: コンクリート標準示方書改訂のうちダムコンクリートに関する条項の審議。

(25) 創立60周年記念日本の土木技術編集委員会(48.4.11) 出席者: 鈴木副委員長, ほか9名。議事: 1) 日本の土木技術編集の基本方針。2) 目次構成とその内容。3) その他。

(26) 本州四国連絡橋鋼上部構造研究小委員会塗装分科会(第23回)(48.4.12) 出席者: 佐藤主査, ほか8名。議事: 本年度の研究計画について。

(27) 土木建造物の取替標準に関する研究委員会基礎土構造分科会(48.4.12) 出席者: 関係者12名。議事: 基礎土構造に関する検討。

(28) 土木計画学研究委員会土木計画学用語小委員会(48.4.12) 出席者: 菅原委員長, ほか4名。議事: 1) 経過報告。2) 監修基準協議。3) 用語監修の件。4) その他。

(29) 土木技術者のための振動便覧改訂準備会(48.4.12) 出席者: 大地(代表)耐震工学委員会委員, ほか4名。議事: 土木技術者のための振動便覧・改訂に関する準備について。

(30) コンクリート委員会・コンクリート標準示方書改訂小委員会・合同委員会(48.4.13) 出席者: 国分委員長, ほか74名。議事: コンクリート標準示方書改訂につき各分科会主査より主旨説明を行なった。

(31) 土木建造物の取替標準に関する研究委員会トンネル分科会(48.4.13) 出席者: 関係者13名。議事: トンネルに関する検討。

(32) 視聴覚教育委員会打合せ(48.4.13) 出席者: 綾幹事長, ほか4名。議事: 委員会活動に関し打合わせを行なった。

(33) トンネル工学委員会運営小委員会(48.4.16) 出席者: 住友委員長, 坂本副委員長, ほか9名。議事: 1) 第7回トンネル工学に関するシンポジウム。2) 米国トンネル視察団来日について。3) トンネル協会設立に関する状況報告。

(34) 青函トンネル土圧研究委員会(第2回)(48.4.17) 出席者: 岡本委員長, ほか22名。議事: 1) 委員長挨拶。2) 新委員の紹介。3) 土圧小委員会報告。4) 本州方断層F15測定結果。5) 昭和47年度報告書について。6) 昭和48年度委員会計画について。

(35) 学会誌編集委員会(48.4.16) 出席者: 天野委員長, ほか18名。議事: 1) 経過報告。2) 会誌7~9月号の編集。3) 会誌編集基準の件。4) その他。

(36) 論文編集委員会第1小委員会(48.4.18) 出席者: 岡内主査, ほか10名。議事: 1) 前回小委員会報告。2) 査読報告。3) 新規受付原稿。4) 主査幹事会報告。5) 48年度小委員会構成について。6) その他。

(37) 昭和47年度吉田賞選考委員会研究奨励金小委員会(48.4.18) 出席者: 国分委員長, ほか6名。議事: 昭和47年度吉田賞研究奨励金被授与者の選考。

(38) 昭和47年度第3回吉田賞選考委員会(48.4.18) 出席者: 水野委員長, 国分副委員長, ほか12名。議事: 1) 第2回委員会議事録の確認。2) 決選投票の事前審議。3) 開票ならびに受賞候補

者の決定。4) 研究奨励金小委員会報告。5) 同審議決定。6) 昨年度研究奨励金被授与者研究成果報告。7) 授賞経過報告書ならびに授賞理由の作成。8) 来年度委員会構成。

(39) 第3回水理委員会(48.4.19) 出席者: 吉川委員長, 石原顧問, 岩佐幹事長, ほか27名。議事: 1) 委員長挨拶。2) 前回議事録の確認。3) 次期委員会構成についておよび委員長の選出。4) 顧問の推挙。5) 幹事長の推挙。6) 幹事の指名。7) 第9回水工学に関する夏期研修会。8) 昭和49年度研究小委員会について。9) IAHS 国際シンポジウムについて。10) 各小委員会報告。

(40) 水理委員会幹事会(48.4.19) 出席者: 吉川委員長, 岩佐幹事長, ほか10名。議事: 1) 議事録の確認。2) 委員長選出世話人会報告。3) 次期委員会構成について。4) 委員会顧問について。5) 第9回水工学に関する夏期研修会について。6) IAHS 国際シンポジウムについて。

(41) 土木建造物の取替標準に関する研究委員会鋼構造分科会(48.4.19) 出席者: 関係者9名。議事: 鋼構造に関する検討。

(42) 岩の力学研究連合委員会幹事会(第4回)(48.4.19) 出席者: 関係者7名。議事: 1) 昭和47年度事業報告ならびに決算報告(第2回岩の力学講演会の報告を含めて)。2) 昭和48年度事業計画ならびに予算案; ①岩の力学講演会, ②岩の力学国内シンポジウム, ③Rock Mechanics in Japanの準備。3) 第3回 ISRM Symposium 提出論文について; ①提出希望論文一覧, ②選考委員について。

(43) 文献調査委員会(48.4.19) 出席者: 伊藤委員長, ほか5名。議事: 1) 会誌58巻6号登載抄録について。2) 紹介記事について。3) 解説記事について。4) その他。

(44) 論文編集委員会第5小委員会(48.4.19) 出席者: 岩間主査, ほか8名。議事: 1) 前回小委員会報告。2) 査読報告。3) 新規受付原稿。4) 主査幹事会報告。5) 48年度小委員会構成について。6) その他。

(45) 衛生工学委員会(48.4.20) 出席者: 左合委員長, ほか18名。議事: 1) 委員長の選出。2) 委員の更迭について。3) 第10回衛生工学研究討論会開催について。4) 各小委員会報告。5) 下水道技術者のための講習会について。

(46) 構造工学委員会構造物安全性研

究小委員会(第2回)(48.4.20)出席者:小西委員長,ほか11名。議事:1)南港連絡橋の耐震構造安全性について(山田委員)。2)荷重についての二,三の課題(伊藤委員)。3)RC,PC関係の極限設計,安全性問題について(岡村委員)。

(47) 鋼構造委員会鋼構造架設小委員会第6回幹事会(48.4.20)出席者:菊池委員長,山本幹事長,ほか8名。議事:ヨーロッパ鋼構造協会からの依頼事項の検討。

(48) 論文集編集委員会第3小委員会(48.4.20)出席者:稲田主査,ほか7名。議事:1)前回小委員会報告。2)査読報告。3)新規受付原稿。4)主査幹事会報告。5)48年度小委員会構成について。6)その他。

(49) 論文集編集委員会第4小委員会(48.4.20)出席者:松本主査,ほか5名。議事:1)前回小委員会報告。2)査読報告。3)新規受付原稿。4)主査幹事会報告。5)48年度小委員会構成について。6)その他。

(50) 土木建造物の取替標準に関する研究委員会斜面およびり面分科会(48.4.23)出席者:関係者10名。議事:斜面およびり面に関する検討。

(51) 昭和47年度第3回論文賞選考委員会(48.4.23)出席者:丸安委員長,久野副委員長,後藤(尚),嶋,福岡,菅原,後藤(幸)の各部門主査,ほか18名。議事:1)第2回委員会議事録の確認。2)決選投票の開票前の審議。3)開票および受賞候補者の決定。4)表彰委

員会報告書および授賞理由書作成。5)来年度委員会構成について。6)その他。

(52) 水理委員会水文学小委員会(48.4.24)出席者:石原委員長,ほか6名。議事:IAHS国際会議「流域の水循環とその変化に関する国際シンポジウム」に関する打合せ。

(53) 行事企画委員会打合せ(48.4.24)出席者:森委員長,嶋副委員長,ほか10名。議事:昭和48年度夏期講習会開催について打合せた。

(54) 鋼構造委員会鋼材規格小委員会第8回幹事会(48.4.24)出席者:堀川幹事長,ほか3名。議事:1)ぜい性破壊事故例について。2)JIS規格の衝撃値の由来について。

(55) 昭和48年度岩盤力学委員会(第1回)(48.4.25)出席者:水越委員長,飯田副委員長,ほか9名。議事:1)昭和48年度委員会構成について。2)昭和47年度事業報告および会計報告。3)昭和48年度事業計画(案)について。4)第4回岩の力学国内シンポジウム催開について。5)その他。6)講演:海中基礎の岩盤掘削/本州四国連絡橋公団調査部調査役 新開節治氏。

(56) 岩盤力学委員会第3分科会(第6回)(48.4.25)出席者:川本主査,ほか4名。議事:1)前回議事録の確認。2)運営委員会経過報告。3)昭和48年度分科会活動方針について。4)原位置岩盤の変形試験方法の基準(案)の検討。5)第4回岩の力学国内シンポジウム推薦論文について。6)その他。

(57) 本州四国連絡橋鋼上部構造研究小委員会疲労分科会(第6回)(48.4.25)出席者:太田主査,ほか9名。議事:疲労に関する検討。

(58) 論文集編集委員会第2小委員会(48.4.25)出席者:室田主査,ほか4名。議事:1)前回小委員会報告。2)査読報告。3)新規受付原稿。4)主査幹事会報告。5)48年度小委員会構成について。6)その他。

(59) 論文集編集委員会主査幹事会(48.4.25)出席者:久野委員長,岡内,稲田,松本の各主査,ほか4名。議事:1)前回議事録の確認。2)各小委員会報告。3)論文報告集第215号号記載原稿について。4)査読報告書の判定基準について。5)新日合同委員会提出資料について。6)その他。

(60) 行事企画委員会(48.4.26)出席者:森委員長,嶋副委員長,ほか4名。議事:1)委員の交代について。2)昭和48年度夏期講習会について。3)下水道技術者の研修会について。

(61) 昭和47年度海洋構造物に関する調査研究委員会(第2回)(48.4.26)出席者:村上委員長,ほか16名。議事:1)各分科会活動報告。2)昭和47年度報告書について。3)昭和48年度活動方針について。

(62) 創立60周年記念日本の土木技術編集委員会(48.4.26)出席者:沼田委員長,鈴木副委員長,ほか7名。議事:1)本書の構成における編集内容について。2)今後の作業方針について。

編集後記

河村忠男・記

さる5月15,16の両日,熱海市で会誌編集幹事会を開きました。12名の参画を得て議論は深夜に及び,一部4名の闘士は,翌早朝まで健やかであったと伝えられています。

今回の幹事会の中心議題は,かねて会誌編集委員会を中心に協議を重ねて参りました「土木学会誌編集方針」と「同査読基準および査読票の作成」のとりまとめ,受付番号207番の論文の取り扱いかい方,明年の編集方向の原案作成などでありました。永い伝統があるときは重荷となりますが,会員各位の「会誌観」が年令,職域,考え方などによって異なるため,ご投稿時その他

で大分トラブルが発生してきております。古い時代の学会誌を良とされる方,もっとやさしくすべきであるとされる方,また,個人の研究成果を世に問う,または所属する団体の利益を優先させようとなさる方,これらのご意見の中に新しい会誌をつくり上げようとする委員会の基本姿勢を公表して,学会誌の性格を的確にしようとするものです。まだ,最終段階の「詰め」が残っておりますが,近日中に学会誌上でお伝えして,今後のご投稿等の便に供したいと会誌編集委員会では考えております。

× × ×

会誌の編集方針が定まると,それに関連して査読基準とその方式も変わって参ります。これらの作業も,より良い学会誌をつくるために,との願いをこめ

て,一同,深夜にまで及ぶ協議を重ねました。

× × ×

今月号をもって,19回にわたって連載されました「数値解析法」の講座が終結いたしました。長い期間にわたっておつき合いいただいた読者の皆様,伊藤,大地両先生をはじめ多数の執筆をご担当いただいた方々,そして,おいそがしい所をご協力賜った担当幹事諸兄に厚くお礼申し上げます。今回の講座は,連載中から賛否両域にわたるご意見の拡散が大きいめづらしいシリーズでしたが,今日の「利用できる数学」の一端をご案内できたことを,うれしく思いおります。新しく始まるJISの議座にご期待下さい。なお,来月号は「騒音」の特集号をお届けします。